

まこと 誠

No.45号



加古川市議会「議会だより」に掲載された特集号です。

令和4年

No.223 / 令和4年第4回定例会報(令和4年11月発行)

問 市の管理する駅前前の施設などへの広告の導入についてどう考えるか。
答 ホームページなどを活用し、有償の広告を確保する。駅前前の施設や公共施設などを活用し、広告収入の拡大について、

問 コロナ禍に配慮した特別報酬の必要性と令和2年に行った議員報酬減額について、また今後の普通会開催の可能性についてどう考えるか。
答 市議会議員の報酬額や特別報酬の



加古川維新の会 落合 誠 議員

身を切る改革の議員報酬カットについて

給料額は、その職責をはじめ国や類似団体と比較、社会経済情勢等を総合的に勘案し、上で決定される必要がある。新型コロナウィルスの感染状況は、まだ収束しきつまずく。生活や社会経済活動に多大な影響を及ぼしており、前回の改定時から社会状況も大きく変化していることから、審議会の開催を検討する必要がある。今回の緊急事態宣言が発出され、新型コロナウイルス感染症が市民生活全体に多大な影響を及ぼしている。市民生活に密着した活動による収入の減少と、必要となる財政源の助成について、

No.224 / 第6回定例会報(令和5年2月発行)

問 平成29年のアンケート調査の報告書に「相対的貧困世帯、ひとり親世帯は経済的に厳しい状況にあることから、通塾等が十分にできないことも、子どもの授業の理解度が低くなる要因の一つ」学校以外の学習支援を受けることで、家庭の経済状況による差を縮めることにつながる。今後の施策に、アンケートの結果を踏まえ、実施した事業の内容と実績はどうか。
答 令和4年に加古川みらい教室がこ塾を開校した。対象児童は児童扶養手当を受給するひとり親世帯の小学4年生から6年生までで、学習習慣の定着支援や子どもの居場所づくりを目的として、3公民館で毎週2日、1日2時間実施しており、現在21人の児童が参加している。当面は現状の実施

問 子どもの生活に関するアンケート調査後の対応について、貧困世帯やひとり親世帯への経済的な支援やコロナ禍の影響による子どもの生活状況の変化の把握、不登校児童生徒への支援について、フリースクール等に通学する児童生徒の出席扱い、就学援助、フリースクール等の施設への運営費補助や利用者への補助、不登校児童生徒への対応と不登校特例校の設置、子どもたちの学習意欲をサポートするお金の使い道について、奨励等の補助

問 学校外での学習支援について
平成29年のアンケート調査の報告書に「相対的貧困世帯、ひとり親世帯は経済的に厳しい状況にあることから、通塾等が十分にできないことも、子どもの授業の理解度が低くなる要因の一つ」学校以外の学習支援を受けることで、家庭の経済状況による差を縮めることにつながる。今後の施策に、アンケートの結果を踏まえ、実施した事業の内容と実績はどうか。



落合 誠 議員 (加古川維新の会)

形を継続し、参加者などへのアンケート調査などでニーズ把握を行い、今後の施策に反映させていきたい。
●その他の質問項目
子どもの生活に関するアンケート調査後の対応について、貧困世帯やひとり親世帯への経済的な支援やコロナ禍の影響による子どもの生活状況の変化の把握、不登校児童生徒への支援について、フリースクール等に通学する児童生徒の出席扱い、就学援助、フリースクール等の施設への運営費補助や利用者への補助、不登校児童生徒への対応と不登校特例校の設置、子どもたちの学習意欲をサポートするお金の使い道について、奨励等の補助

「緑の車が目印です」
今日も元気に活動中

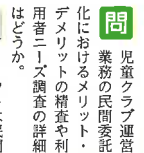


令和5年

No.225 / 第1回定例会報(令和5年5月発行)

問 児童クラブ運営業務の民間委託化におけるメリット、デメリットの精査と利用者ニーズ調査の詳細はどうか。
答 メリットは民間事業者のネットワークを生かした採用により、早期な人材確保による安定的な運営が期待できること、一なサービスを提供できることが挙げられる。デメリットは民間支援員が決められて、後任の支援員が不足していること、不安を感じる。同じ小学校内の児童クラブで、保育内容や行事等、活動内容が進んでいるため、統一してほしい。などの声があった。

問 児童クラブを市民が運営する理由の一つである質の向上などが達成されない場合、契約期間中でも契約解除は可能か。
答 契約書で規定した履行が内容に沿って実施され、合、指導、助言などが行われ、改善を促すが、それでも履行できない場合は契約解除すること、児童クラブ支援員に



落合 誠 議員 (加古川維新の会)

地域つながりの教育の推進のすべ

問 児童クラブ運営業務の民間委託化におけるメリット、デメリットの精査と利用者ニーズ調査の詳細はどうか。
答 メリットは民間事業者のネットワークを生かした採用により、早期な人材確保による安定的な運営が期待できること、一なサービスを提供できることが挙げられる。デメリットは民間支援員が決められて、後任の支援員が不足していること、不安を感じる。同じ小学校内の児童クラブで、保育内容や行事等、活動内容が進んでいるため、統一してほしい。などの声があった。

No.226 / 第2回定例会報(令和5年8月発行)

問 一生に一回のお祝いイベントである「はたぎの集」の開催について、参加者が乗車拒否されることなく気持ちよく来場できるように、各タクシー会社に理解と協力をお願いすることへの考えはどうか。
答 参加する方の利便性を高める観点から、タクシー業界に対し、参加者の配属の確保や乗車拒否の発生などについて、核

問 また来たくなる「ご当地タクシー」等の運行について、加古川と牛の認知促進のため、ラッピングタクシーを運行することへの考えはどうか。
答 シーは、走行中や停車時など多くの人々の目に留まり、視覚的

問 主権者による「はたぎの集」開催について
一生に一回のお祝いイベントである「はたぎの集」の開催について、参加者が乗車拒否されることなく気持ちよく来場できるように、各タクシー会社に理解と協力をお願いすることへの考えはどうか。



落合 誠 議員 (加古川維新の会)

「はたぎの集」の開催について、参加者が乗車拒否されることなく気持ちよく来場できるように、各タクシー会社に理解と協力をお願いすることへの考えはどうか。
●その他の質問項目
主権者による「はたぎの集」の開催について、「はたぎの集」の開催について、参加者が乗車拒否されることなく気持ちよく来場できるように、各タクシー会社に理解と協力をお願いすることへの考えはどうか。

No.228 / 第4回定例会報(令和5年11月発行)

問 近隣市町に負けない子育て支援策の充実について、加古川市では、令和4年10月から、ひとり親家庭等学習支援事業として、加古川みらい教室がこ塾を開校している。対象児童は児童扶養手当を受給するひとり親世帯の小学4年生から6年生までで、学習習慣の定着支援や子どもの居場所づくりを目的としている。当面は現状の実施

問 近隣市町に負けない子育て支援策の充実について、加古川市では、令和4年10月から、ひとり親家庭等学習支援事業として、加古川みらい教室がこ塾を開校している。対象児童は児童扶養手当を受給するひとり親世帯の小学4年生から6年生までで、学習習慣の定着支援や子どもの居場所づくりを目的としている。当面は現状の実施



加古川維新の会 落合 誠 議員

近隣市町に負けない子育て支援策の充実について

い。なお本市では、令和4年10月から、ひとり親家庭等学習支援事業として、加古川みらい教室がこ塾を開校している。対象児童は児童扶養手当を受給するひとり親世帯の小学4年生から6年生までで、学習習慣の定着支援や子どもの居場所づくりを目的としている。当面は現状の実施

No.229 / 第5回定例会報(令和6年2月発行)

問 学校給食への有機野菜を取り入れることについて、本市でも積極的な取り組みを推進している。学校給食への有機野菜を取り入れることへの考えはどうか。
答 今後、一部でも有機野菜を取り入れることについて検討したい。

問 学校給食への有機野菜を取り入れることについて、本市でも積極的な取り組みを推進している。学校給食への有機野菜を取り入れることへの考えはどうか。
答 今後、一部でも有機野菜を取り入れることについて検討したい。

問 学校給食への有機野菜を取り入れることについて、本市でも積極的な取り組みを推進している。学校給食への有機野菜を取り入れることへの考えはどうか。
答 今後、一部でも有機野菜を取り入れることについて検討したい。



落合 誠 議員 (加古川維新の会)

学校給食への有機野菜を取り入れることについて、本市でも積極的な取り組みを推進している。学校給食への有機野菜を取り入れることへの考えはどうか。
●その他の質問項目
学校給食への有機野菜を取り入れることについて、本市でも積極的な取り組みを推進している。学校給食への有機野菜を取り入れることへの考えはどうか。



こちらのQRから動画でもご覧いただけます。

No.230/第1回定例会報(令和6年5月発行)

不登校児童生徒の社会自立に向けて、多様な状況に応じた支援の必要性を...



加川 誠議員 (加古川市長の会)

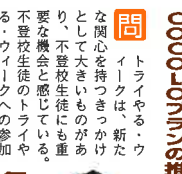
義務教育の充実について

学びの多様な学校の設置に向け、関係部署と協議を進め、当該校の教育課程に照らし...

行つてはICTの活用は重要で、活用の仕方については働き方改革...

No.233/第4回定例会報(令和6年12月発行)

加古川市の副都心である別府駅周辺の活性化を図る...



加川 誠議員 (加古川市長の会)

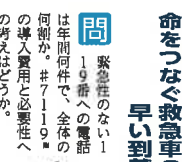
教育機会確保法と不登校支援

トライやる、ワークの考えはどうか。不登校児童生徒の学習支援...

気象設備について。駅北側のロータリー整備が済んだ...

No.231/第2回定例会報(令和6年8月発行)

命をつなぐ救急車の1秒でも早到着について。緊急性の高い119番への電話...



加川 誠議員 (加古川市長の会)

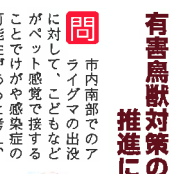
災害対策における支援強化について

被災証明書の発行。被災証明書の発行は、被災証明書の発行...

こちらのQRから動画でもご覧いただけます。

No.234/第5回定例会報(令和7年2月発行)

有害鳥獣対策の推進について。市内南部でのアライグマの出没...



加川 誠議員 (加古川市長の会)

有害鳥獣対策の推進について

オメガビレッジ。有機農業の生産から消費まで...

地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取り組みを進める...

No.235/第1回定例会報(令和7年8月発行)

低年齢児童を保護者の元へ送還する。0歳・1歳児の児童を保護者の元へ送還...



加川 誠議員 (加古川市長の会)

低年齢児童を保護者の元へ送還する

道の駅はどうか。道の駅が地方創生の拠点として...

狭い道路の拡幅等について。昔からの住宅地は、道路が狭く...

No.236/第2回定例会報(令和7年9月発行)

感染症に係る偏見差別いじめなどをなくす取り組みについて。新型コロナウイルス感染症に係る...



加川 誠議員 (加古川市長の会)

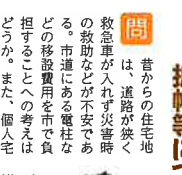
感染症に係る偏見差別いじめなどをなくす取り組みについて

令和3年定例会報。定例会報に人権に関する条例制定の検討...

2025年大阪・関西万博への加古川市の取組みの振り返りについて。子ども招待プロジェクト...

No.238/第4回定例会報(令和7年11月発行)

緊急車両の通行確保。緊急車両の通行確保のため、道路の拡幅...



加川 誠議員 (加古川市長の会)

狭い道路の拡幅等について

802人の児童生徒が参加した大阪・関西万博を訪れ、見学...

No.239/第5回定例会報(令和8年2月発行)

議員の働き方改革とモチベーションアップについて。会計年度任用職員制度の適正な...



加川 誠議員 (加古川市長の会)

議員の働き方改革とモチベーションアップについて

令和8年3月の一般質問は、5月発行の議会だよりに掲載されています。



最新の情報はこちらから

